

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	糖尿病疾病管理強化対策事業		担当部局庁	健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	がん対策・健康増進課		がん対策・健康増進課長 椎葉 茂樹	
会計区分	一般会計		施策名	I-10-2 生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図るとともに、がんによる死亡者の減少を図ること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	医療計画について(医政発第0720003号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本事業は、医療計画に基づく医療連携を促進し、受療中の患者に対する適切な療養指導を行うことにより、糖尿病の発症後の重症化や合併症の予防を目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>本事業は、糖尿病に関し、関係団体との連携、特に都道府県糖尿病対策推進会議の活用により、それぞれの医療資源等の実情に応じて、医療連携のあり方の検討を行うとともに、その検討を踏まえ、以下の事業を実施する。</p> <p>(1)医療連携体制の確立に関する事業</p> <p>①連携体制およびそのルール、糖尿病初期治療の留意点等について、連携する医療機関、医師に対して説明会等の実施</p> <p>②連携体制およびその連携医療機関について、ホームページやリーフレット等を通じた住民への周知</p> <p>(2)療養指導体制の充実に関する事業</p> <p>①糖尿病療養指導士や管理栄養士等による、かかりつけ医療機関における療養指導従事者に対する説明会、研修会の実施</p> <p>②連携体制の構築を進めるにあたって生じる課題等について、かかりつけ医療機関における療養指導従事者同士の情報交換会</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算		82	79		
		繰越し等					
		計		82	79		
	執行額			10	13		
	執行率(%)			12	16		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	糖尿病に関する医療連携体制の構築		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	事業を実施する都道府県数		活動実績 (当初見込み)	-	11 (24)	13 (23)	-
単位当たりコスト	- (円/)		算出根拠	自治体により事業規模が異なるため、単位当たりのコストの算出は困難である			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検						
	項目			評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	糖尿病患者は増加傾向にあり、適切な医療連携体制の構築は、国民のニーズ、優先度ともに高い事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	地域連携を促進していくために国の関与が必要な事業である。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			—		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			—		
	受益者との負担関係は妥当であるか。			—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	糖尿病の診療連携を図るために真に必要な費目・使途を補助対象としている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	糖尿病対策と他疾患対策の優先度の関係から自治体側の予算対応が整わなかった。	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	地域の診療連携を図るために、適切な手段であり、他の手段と比較して実効性の高い手段となっている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			△	事業実施件数が予定数を下回った。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			—		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	23年度及び24年度において、実施自治体数が少なく執行率が低かったことを踏まえ、25年度からは単独事業としてではなく、メニューの1つとして都道府県が事業実施を選択できる仕組みにする。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
—						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
—						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	新23-012	平成24年	858

厚生労働省
13百万円

[事業計画の審査、指導等]



【補助】

A 都道府県(13) 13百万円

[医療連携構築のための検討会の実施]



【委託:随意契約】

B
滋賀医科大学 1.5百万



【委託:随意契約】

C
滋賀県栄養士会 0.3百万

[糖尿病予防・療養技術向上支援事]

[糖尿病療養指導実践者育成事業
糖尿病療養指導者活用促進事業]

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.滋賀県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
報償費	委員報償費	0.7			
委託料	指導者実践者育成、技術向上支援	1.8			
計		2.5	計		0
B.滋賀医科大学			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
報償費	講師謝金	0.5			
需用費	資料作成費	1			
計		1.5	計		0
C.滋賀県栄養士会			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
報償費	講師謝金	0.3			
計		0.3	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	滋賀県	糖尿病疾病管理強化対策事業	2.5	/	/
2	富山県	糖尿病疾病管理強化対策事業	2.1	/	/
3	福岡県	糖尿病疾病管理強化対策事業	1.8	/	/
4	愛知県	糖尿病疾病管理強化対策事業	1.5	/	/
5	鳥取県	糖尿病疾病管理強化対策事業	1.3	/	/
6	青森県	糖尿病疾病管理強化対策事業	1.2	/	/
7	栃木県	糖尿病疾病管理強化対策事業	0.7	/	/
8	岩手県	糖尿病疾病管理強化対策事業	0.5	/	/
9	大分県	糖尿病疾病管理強化対策事業	0.4	/	/
10	佐賀県	糖尿病疾病管理強化対策事業	0.4	/	/

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	滋賀医科大学	糖尿病疾病管理強化対策事業	1.5	随意契約	/

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	滋賀県栄養士会	糖尿病疾病管理強化対策事業	0.3	随意契約	/